

2026年10月21日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 須 藤 正 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 宇 都 克 裕
(TEL. 052-446-6100)

新規ナトリウムチャンネル遮断薬の第Ⅱ相臨床試験開始に伴う一時金受領のお知らせ

本日、当社は、久光製薬株式会社（以下「久光製薬」）より、当社が久光製薬に導出した新規ナトリウムチャンネル遮断薬（以下「本化合物」）を含む貼付剤につきまして、第Ⅱ相臨床試験が開始されたことの通知を受領いたしました。これにより、当社は久光製薬から契約に基づく一時金2億円を受領することが確定しましたので、お知らせいたします。

本化合物は、痛み信号の伝達に関わる特定のナトリウムチャンネルの機能を選択的に遮断する新規ナトリウムチャンネル遮断薬であり、現在、本化合物を含む貼付剤を用いた臨床開発が久光製薬によって進められています。

2021年12月、久光製薬と当社は、新規ナトリウムチャンネル遮断薬に関するライセンス契約を締結しました。当該契約に基づき、当社は、久光製薬に本化合物の全世界を対象とした独占的な開発・製造・販売権を供与するとともに、開発段階に応じたマイルストーンならびに製品発売後に製品の売上高に応じた販売ロイヤリティおよび販売マイルストーンを受け取る権利を保有しています。

本件に伴い、当社は久光製薬から一時金2億円を受領する予定であり、当該一時金を2026年12月期第4四半期の事業収益として計上します。なお、本件による2026年12月期の連結業績への影響につきましては、2026年2月13日に公表した当期連結業績予想に織り込み済みであり、本件に伴う業績予想の変更はありませんが、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

当社は今後も引き続き、久光製薬との連携のもと、新たな治療選択肢の提供を通じて痛みに苦しむ患者さんのQOLの向上に一層貢献できるように努めるとともに、当社の企業価値の向上を図ってまいります。

以上

<ご参考>

【ナトリウムチャンネル遮断薬について】

神経細胞の興奮や伝達を担う膜タンパク質である電位依存性ナトリウムチャンネルは9種類のサブタイプがあり、その内、主に末梢神経系に発現し、痛覚伝達に重要な役割を果たすことが知られている Nav1.3、Nav1.7、Nav1.8 といったサブタイプに作用する薬物は鎮痛効果を発揮し、患者の生活の質を向上させることが期待されています。一方、心筋に発現が認められる Nav1.5 や脳に発現が認められる Nav1.1 及び Nav1.2 といったサブタイプにも薬物が作用した場合、心血管系や中枢性の副作用リスクがあると考えられています。